

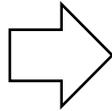
☆岡村典夫先生による星空観察会を行いました（2025年1月21日）☆



↑演題は「星の一生」です。面白く、わかりやすい説明で、話に引き込まれます！



↑天文クイズ！星の大きさはどれくらい？



←始めにレーザーポインターを使って冬の星座を説明してくれました。冬の大きな大三角形、冬のダイヤモンドは本校からでもキレイに見えますね！



←おお！と歓声☆始めに導入したのは木星です。木星の縞模様、ガリレオ衛星も見えています！

↑星座のお話など、生徒の質問や疑問に何でも答えてくれます！

1月21日（火）の3・4時限目に、土浦第三高等学校の岡村典夫先生を講師にお招きし、星空観察会を実施しました。始めに「星の一生」をテーマに、講演会をしていただきました。観察会の予習もかねています。星って何？どのくらい遠いの？どうして光っているの？未来へはいけるの？など、原理は難しそうなの話もわかりやすく例えて説明してくれます。日本から観測できる太陽より小さい星は1つしかないことや、小さい星ほど長生きすること、浦島太郎のお話からウラシマ効果という理論が生まれたことなど、生徒は関心をもって聞いていました。観察会では、火星・木星・天王星・ペテルギウス・オリオン大星雲・プレヤデス星団など、多くの天体を望遠鏡で観測できました。岡村先生は、時折星座の神話の話も交えながら、生徒からの質問やリクエストにも丁寧に答えながら観察会を進めていきます。水戸駅から近い本校からでも十分に美しい星空を見ることができました。生徒からは、「星が綺麗だった！」「星にも寿命があることに驚きました」「宇宙に行きたくくなりました」「人間が星からできている事に驚いた」「個人的に、星座の神話について話を聞いて分かりやすかった」などの声が挙がりました。夜間制ならではのよい観測会となったと思います。岡村先生お忙しいところありがとうございました！

↓プレヤデス星団（すばる）は宝石のようにキレイに見えます！

